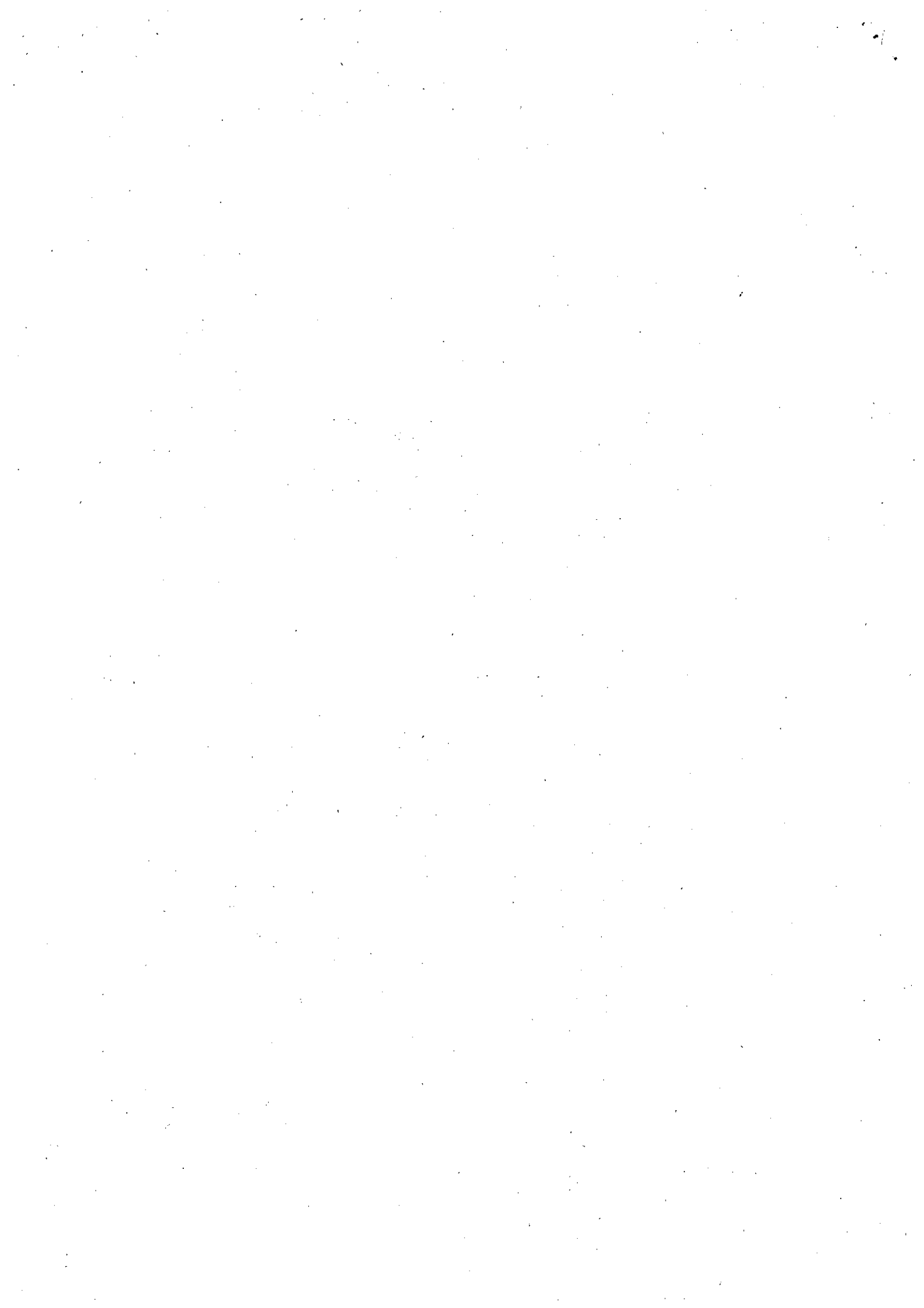


令和元年11月市議会総務委員会資料

所管事項調査

【目次】

	ページ
1 サウンディング型市場調査の結果等について	1～2
2 市有地の処分について	3～10
3 訴訟の現況について	11



1 サウンディング型市場調査の結果等について

(1) サウンディング型市場調査の結果について

ア 募集結果

応募事業者なし

イ サウンディング型市場調査の目的・概要

市有財産の市場性や利活用の可能性を明らかにし、未利用資産の有効活用を図るため、民間事業者からの提案を募る。

ウ 調査対象資産

● 旧樺島小学校 ● 旧尾戸小学校 ● 旧黒崎中学校 ● 旧外海行政センター

エ 周知方法

- みんなの廃校プロジェクト（文部科学省）
- 公的不動産ポータルサイト（国土交通省）
- 日本PFI・PPP協会ホームページ
- 九州PPPセンターホームページ
- C-net 通信ながさきホームページ及び建設情報サービス
- 長崎県建築士会ホームページ
- 長崎県宅地建物取引業協会ホームページ
- 長崎県産業振興財団ホームページ
- 広報ながさき

オ スケジュール

- | | |
|----------------|-----------------|
| ● 7月31日 | 募集要領公表（募集開始） |
| ● 8月26日及び9月11日 | 現地見学会 |
| ● 10月7日 | 第1回審査会（審査要領の策定） |
| ● 10月9日 | 審査要領の公表 |
| ● 10月29日 | 募集締め切り |

カ 現地見学会参加状況

- 旧樺島小学校：1社 ● 旧尾戸小学校：2社 ● 旧黒崎中学校：1社
● 旧外海行政センター：2社

キ 今後の対応方針

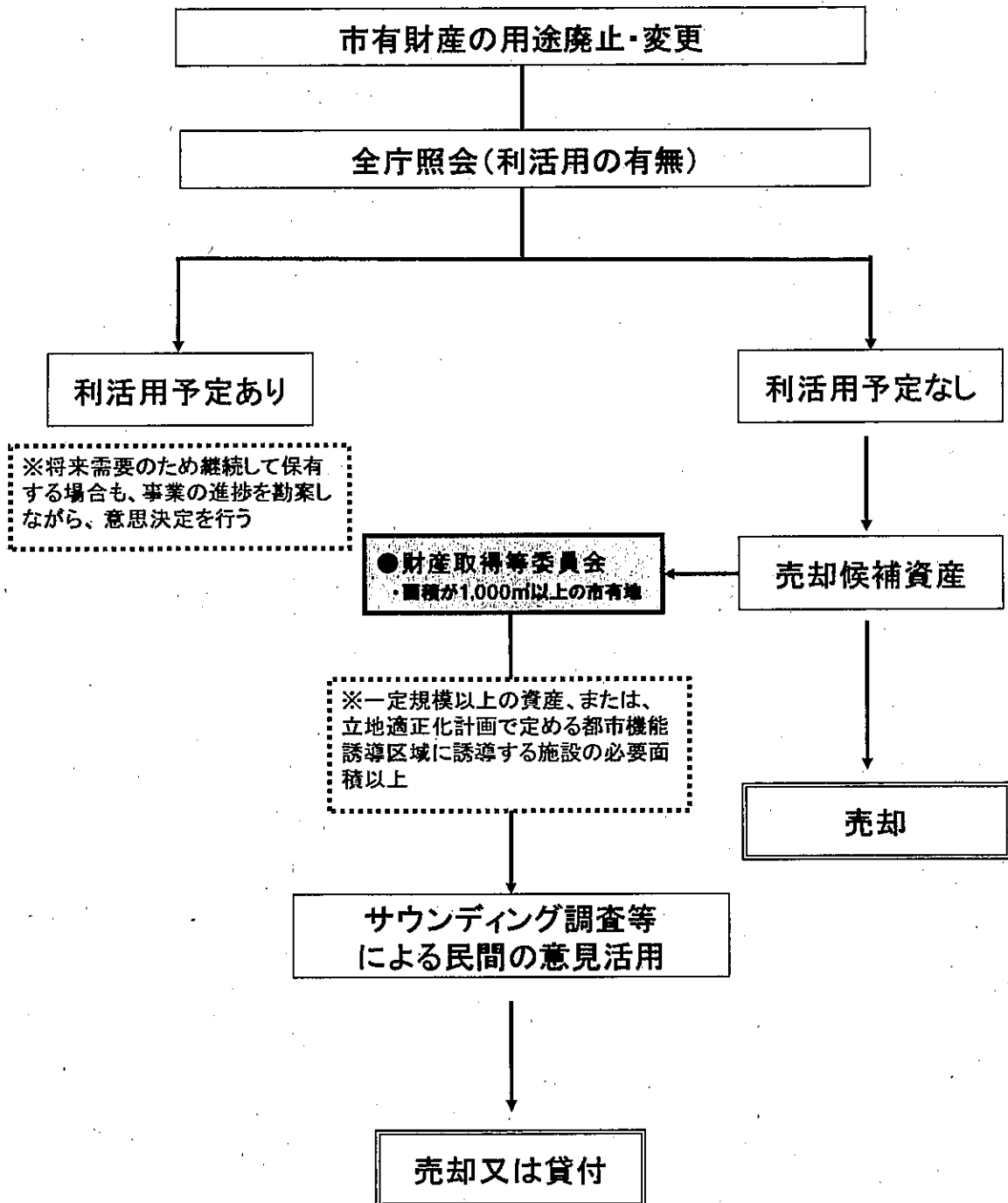
原則、建物を解体し売却を図る。

(2) 市有財産の利活用について

用途廃止等となった資産の利活用を進めるにあたり、資産情報の集約から活用・売却までの事務の流れや対象資産を明確にし、サウンディング調査による公募などの新たな手法も含めた利活用の考え方の整理を行った。

【フロー図】

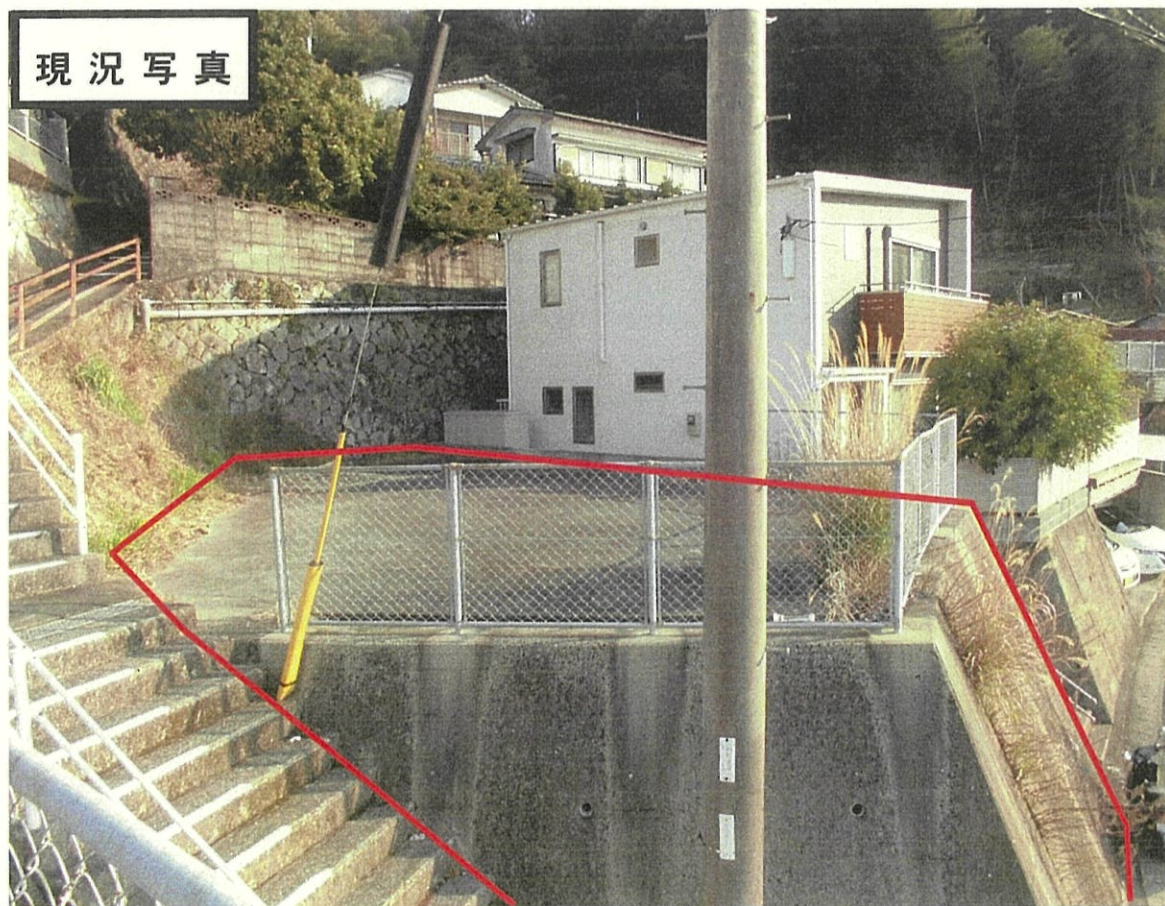
＜市有財産(土地・建物)利活用の流れ＞



2 市有地の処分について

市有地売払いの結果報告

物件	所在地	地目 構造	地積 延床面積	予定価格	売却価格	処分方法	相手方
1	長崎市上戸町235番10ほか1筆	宅地	141.06 m ²	2,570,000 円	3,010,088 円	一般競争 入札	個人
2	長崎市長浦町2722番6ほか1筆	宅地 雑種地	348.82 m ²	4,120,000 円	4,120,000 円	一般競争 入札	個人
3	長崎市宿町89番8	宅地	296.08 m ²	3,671,000 円	4,200,000 円	一般競争 入札	個人
4	長崎市平間町1310番20	宅地	19.41 m ²	687,114 円	776,400 円	随意契約	個人
5	長崎市淵町407番70ほか4筆	山林	4,247.41 m ²	8,919,561 円	8,919,561 円	随意契約	長崎県
6	長崎市小江町1504番4	雑種地	588.88 m ²	2,992,000 円	3,000,000 円	随意契約	法人
7	長崎市西山台2丁目410番367	雑種地	104.25 m ²	305,000 円	333,600 円	随意契約	法人
合 計			5,745.91 m ²	23,264,675 円	24,359,649 円		

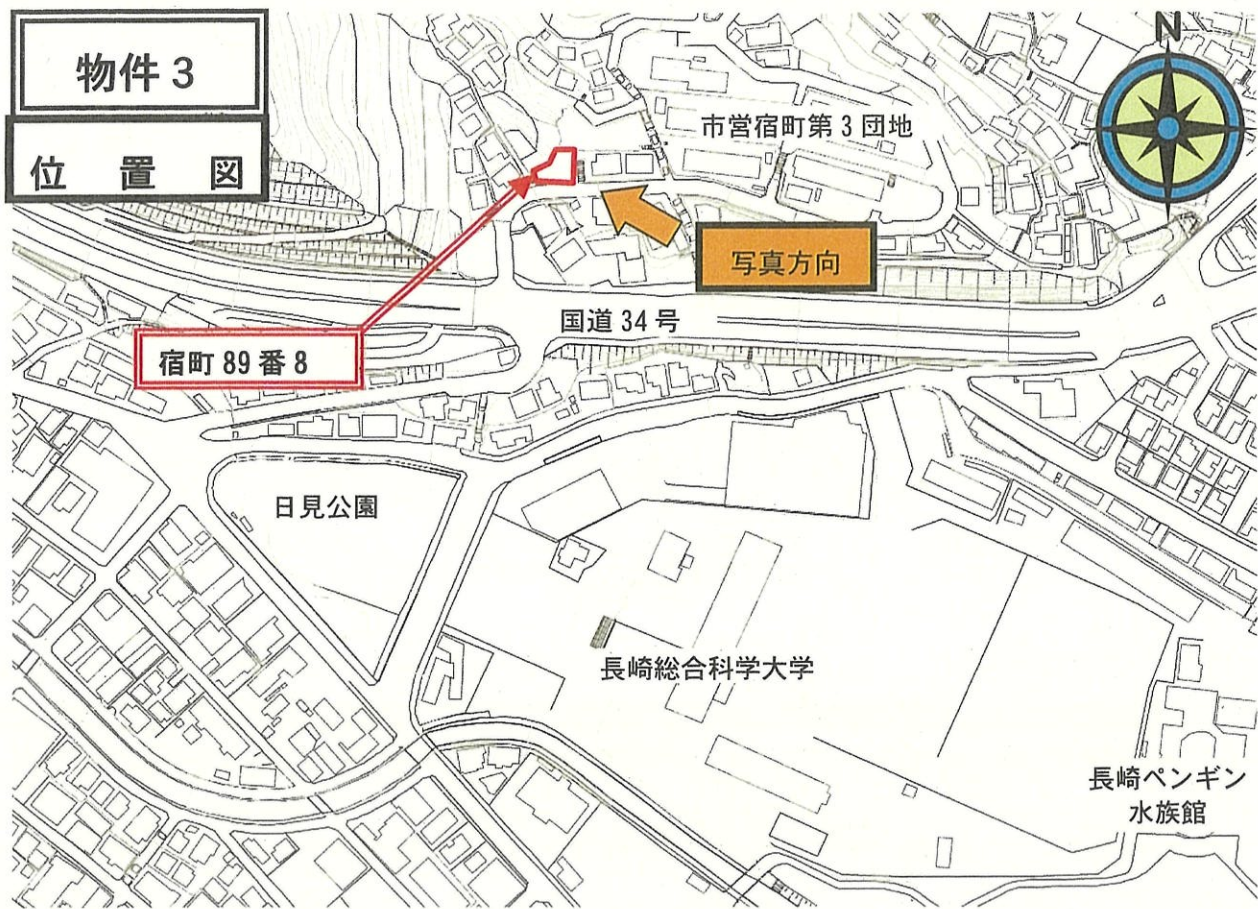


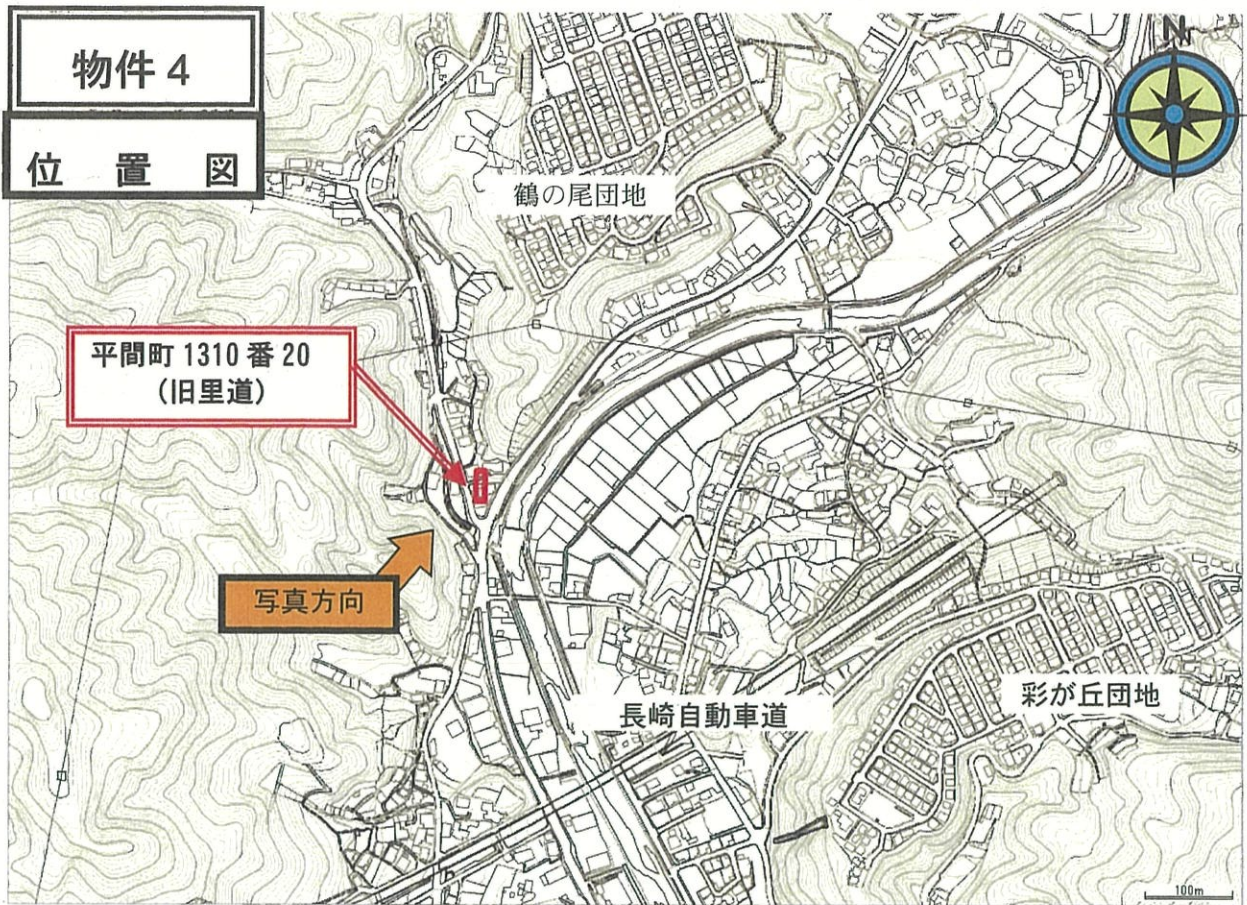
物件 2
位置 図



現況 写真

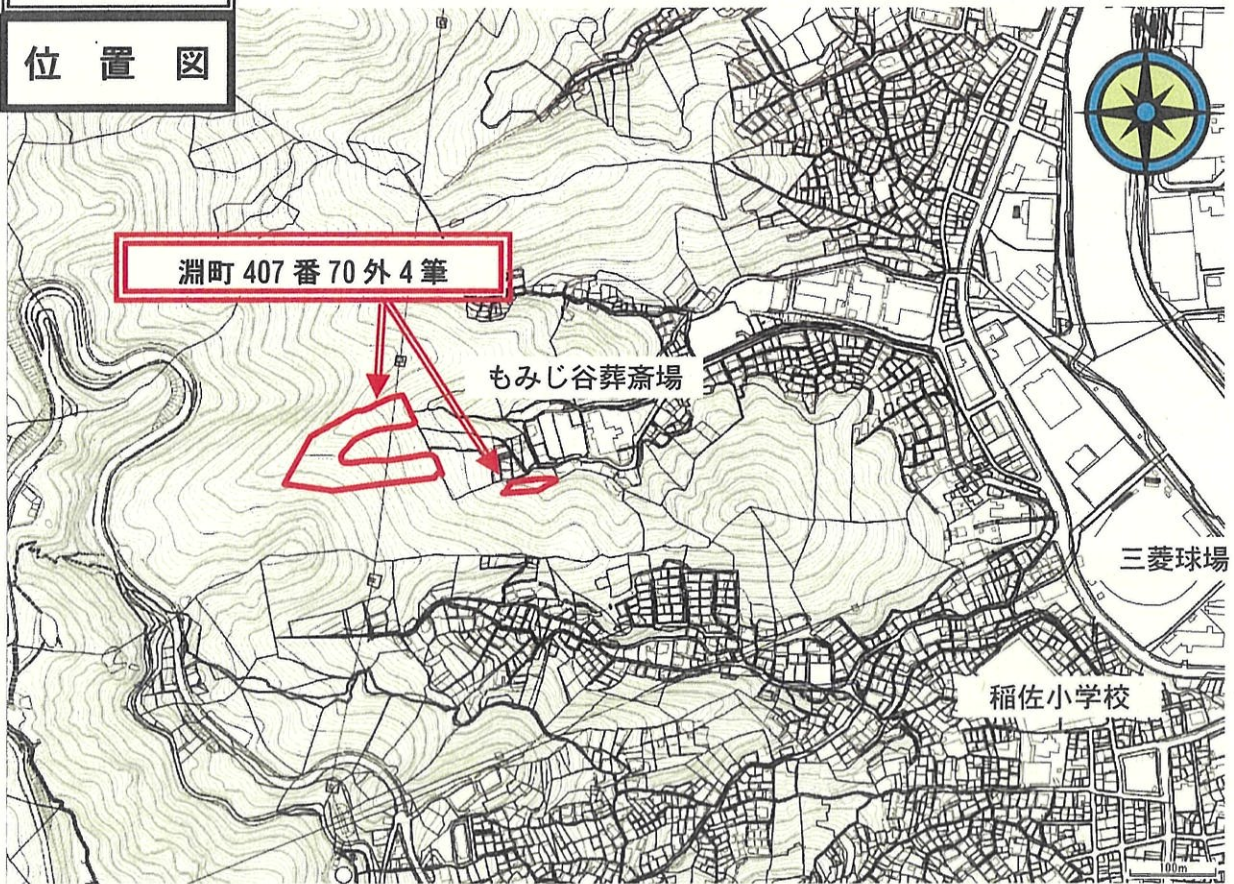




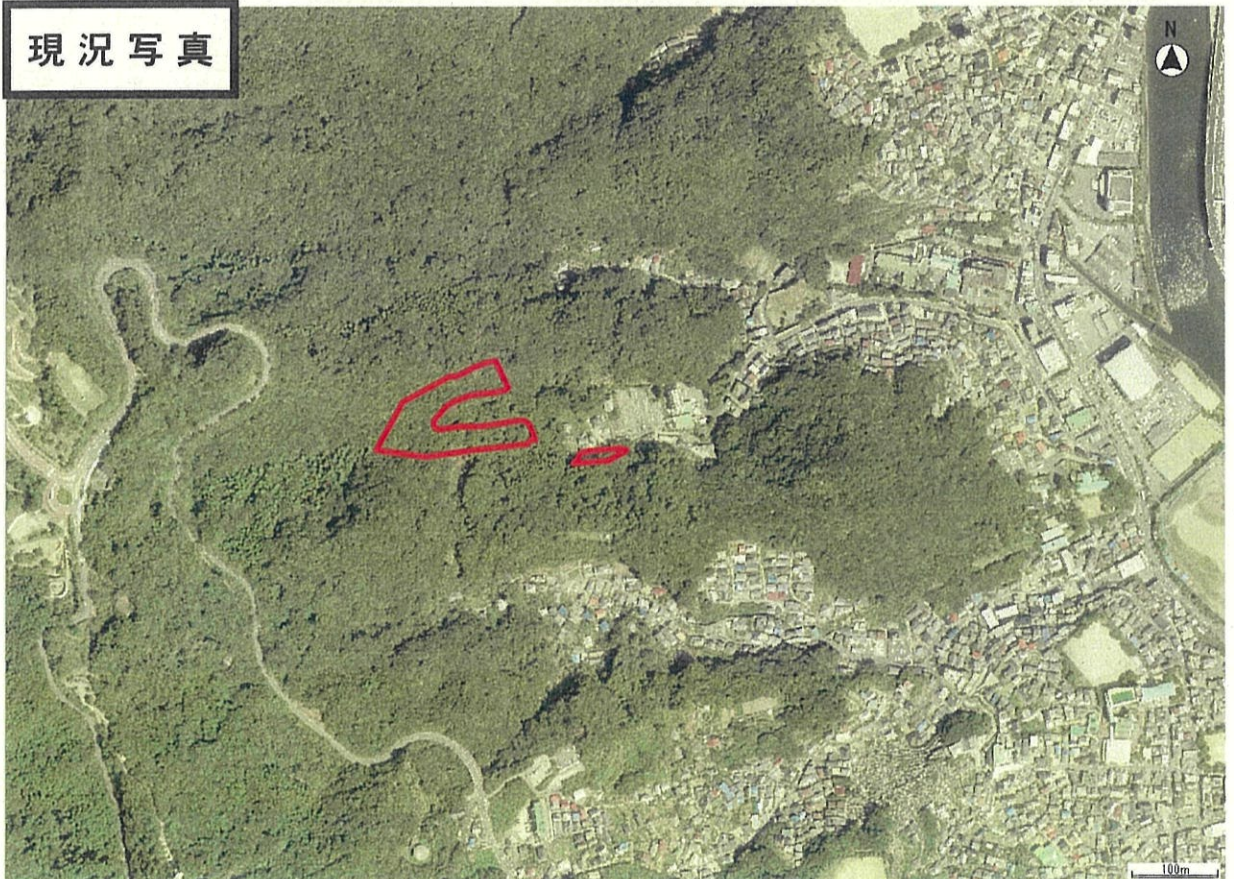


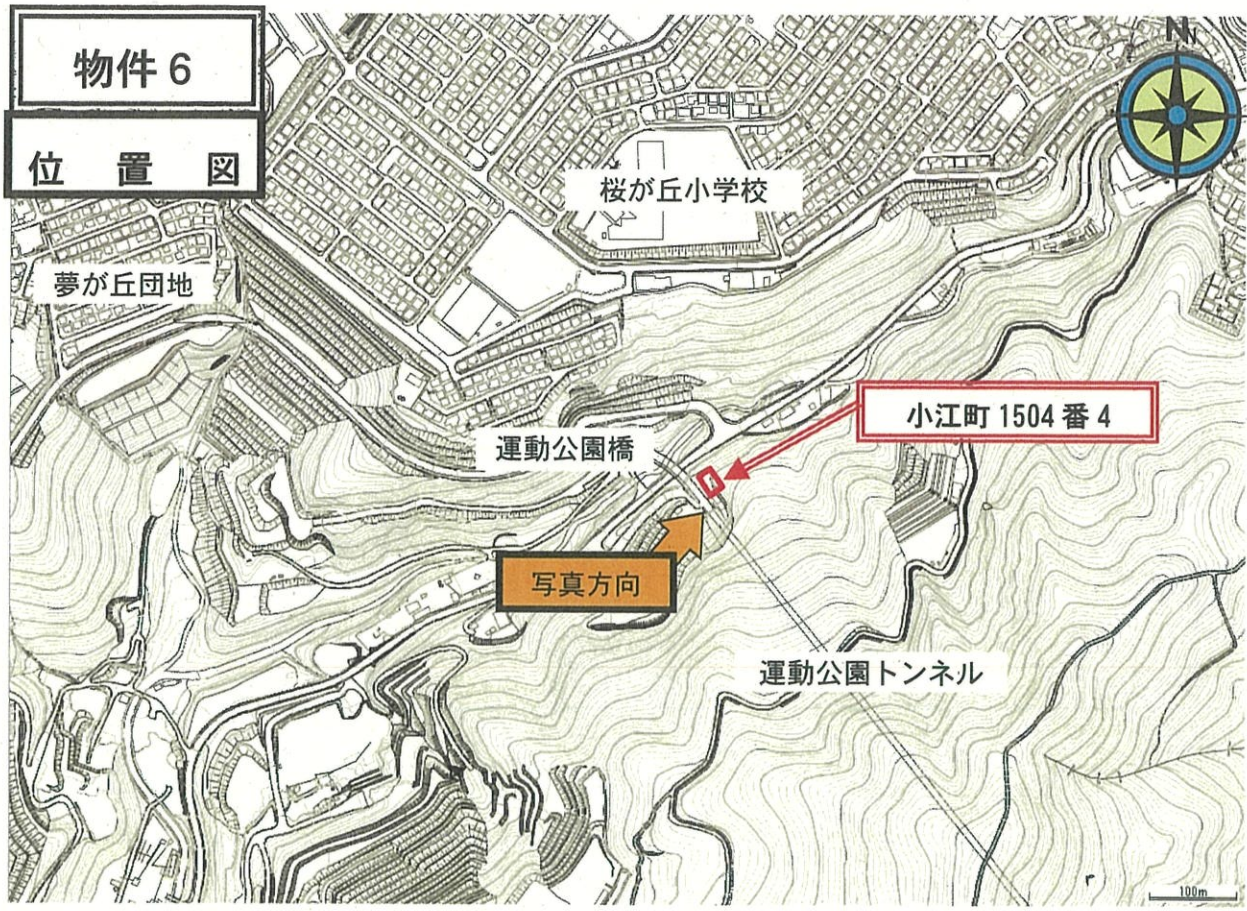
物件5

位置図



現況写真





現 況 写 真

